

## 市制 80 周年記念

# 没後 40 年 五所平之助監督作品上映会

～戦前から戦後にかけて、多くの名作映画を製作～

没後 40 年を迎えた映画監督五所平之助氏。映画監督として活躍する傍ら、文芸三島の選者、三島市民サロンでの活動など三島市の文化振興に大きく貢献された五所平之助氏の業績を次世代につなぐため、五所氏監督作品の上映会を開催します。

### 1 上映会の概要

- (1) 日 時 8月21日(土) 午後1時～午後5時(予定) 開 場 : 正 午
- (2) 会 場 三島市民文化会館 小ホール
- (3) 上映作品 「わが街三島 - 1977年の証言」 (1977年 三島市民サロン製作 33分)  
「明治はるあき」 (1968年 博物館明治村製作 72分)  
「煙突の見える場所」 (1953年 新東宝映画製作 108分)
- (4) 定 員 300人
- (5) 観 覧 料 無 料 (入場整理券が必要)

※入場整理券は8月2日(月)から三島市文化振興課及び三島市民文化会館で配布

### 2 五所平之助氏について 明治35(1902)年 東京生まれ 昭和56(1981)年没

大正12(1923)年 松竹蒲田撮影所に入る。昭和3(1928)年に監督した「村の花嫁」が注目を浴び、昭和6(1931)年に日本初の本格的トーキー映画「マダムと女房」を製作。

昭和8(1933)年「伊豆の踊子」、昭和9(1934)年「生きとし生けるもの」が次々とヒットし、名監督の名を不動のものとする。

「煙突の見える場所」(昭和28年/ベルリン国際映画祭国際平和賞受賞)、「黄色いカラス」(昭和32年/ゴールデングローブ賞外国映画賞受賞)など。

日本映画監督協会理事長を16年間にわたって務めた。

俳人としても知られ、「五所亭」と号して多くの俳句を残している。

### 3 その他

- (1) 「わが街三島 - 1977年の証言」には、監督である五所平之助氏をはじめ、小出正吾氏、大岡信氏が出演しています。
- (2) 「国立映画アーカイブ」で「没後40年 映画監督五所平之助」と題し、10月19日(火)～11月23日(火・祝)に五所氏監督作品 約30作品が上映される予定です。



昭和34年 三島市の自宅近くにて